

令和7年度市町村事業費納付金の算定結果について

国から提示された確定係数（公費や被保険者1人あたりの負担額など）に基づいて、納付金額を算定した。

1 算定方法（算定方法の詳細は資料1_別紙1参照）

（1）令和7年度保険給付費等の県全体の歳出を推計

＜今回算定の主な特徴＞

1人当たり保険給付費の見込みが前年度比2.7%増となったが、団塊世代の後期高齢者医療制度への移行等により被保険者数が前年度比3.8%減となったため、保険給付費総額は前年度比1.2%減となった。

（2）県全体の歳出から、前期高齢者交付金、定率国庫負担金や県繰入金等の公費、過年度決算剰余金を差し引いて、県全体で必要な納付金総額を算出

＜今回算定の主な特徴＞

被保険者数の減少により後期高齢者支援金、介護納付金は減少したが、1人当たり保険給付費の増加に加え、前期高齢者交付金が約17億円減少したことから、市町村納付金総額は前年度比5.8%増、納付金総額を被保険者数で除した県全体での1人当たり納付金は同9.9%増となる見込みとなった。

急激な保険料の増加抑制の観点から、財政安定化基金の財政調整事業分を3億8,000万円活用することとし、納付金総額は約208億4,200万円（同3.9%増）となった。

（単位：千円）

		R7納付金算定	R6納付金算定	前年度比
歳出 A	保険給付費等（医療費等）	58,931,607	59,628,658	▲1.2%
	後期高齢者支援金等	10,586,948	11,340,244	▲6.6%
	介護納付金	3,334,358	3,487,125	▲4.4%
歳入 B	前期高齢者交付金等	28,165,290	29,882,300	▲5.7%
	公費等	22,874,556	22,891,032	▲0.1%
	過年度決算剰余金	591,020	610,198	▲3.1%
	財政安定化基金財政調整事業分	380,000	1,010,000	▲62.4%
市町村納付金総額（A-B）※		20,842,047	20,062,497	+3.9%

※この時点での市町村納付金総額は、（3）の県繰入金による差額補填前の金額

(3) 県全体で集める納付金総額を各市町村の所得及び人数（世帯数）のシェアに応じて按分

＜今回算定の主な特徴＞

保険料水準の統一に向けて、令和 6 年度納付金から市町村ごとの医療費水準をどの程度反映させるかを調整する係数である医療費水準反映係数 α の段階的な逡減と、経過措置として県繰入金による差額補填を行っている。

今回は $\alpha = 0.5$ で算定し、従来の算定 ($\alpha = 1$) との差額の 2 分の 1 を補填した（①補填額、計 45,795 千円）。

また、令和 7 年度に高額医療費負担金（国・県の法定負担）（※）が見直され、歳入が約 2.1 億円減少する見込みとなったため、制度改革に伴う激変緩和策として、県繰入金による差額補填を行った（②補填額、計 213,524 千円）。

市町村	補填前	①補填額	①補填後	②補填額	②補填後
富山市	8,031,798		8,031,798	▲ 82,266	7,949,532
高岡市	3,298,803	▲ 623	3,298,180	▲ 33,759	3,264,421
魚津市	864,908		864,908	▲ 8,808	856,100
氷見市	941,523	▲ 14,911	926,612	▲ 9,584	917,028
滑川市	660,560		660,560	▲ 6,769	653,791
黒部市	821,573	▲ 4,958	816,615	▲ 8,445	808,170
砺波市	961,922	▲ 15,217	946,705	▲ 9,811	936,894
小矢部市	617,610	▲ 3,363	614,247	▲ 6,358	607,889
舟橋村	48,542	▲ 88	48,454	▲ 494	47,960
上市町	391,577		391,577	▲ 4,015	387,562
立山町	494,316	▲ 1,768	492,548	▲ 5,060	487,488
入善町	545,086		545,086	▲ 5,647	539,439
朝日町	276,260		276,260	▲ 2,861	273,399
南砺市	1,113,276	▲ 4,867	1,108,409	▲ 11,408	1,097,001
射水市	1,774,294		1,774,294	▲ 18,239	1,756,055
県全体	20,842,048	▲ 45,795	20,796,253	▲ 213,524	20,582,729

（※）高額医療費負担金

高額な医療費（レセプト 1 件 80 万円超）の発生による市町村国保財政の急激な影響を緩和するため、国と都道府県が高額医療費の 1/4 ずつを負担する制度
令和 7 年 4 月から、基準額が現行の 80 万円から 90 万円に引き上げられる。

2 算定結果

納付金総額を被保険者数で除した県全体での 1 人当たり納付金は 138,635 円となった。

昨年度との比較では、1 人当たり保険給付費の増、前期高齢者交付金の減等により、1 人当たり納付金額の増加（+9.9%）が見受けられたため、急激な保険料の増加抑制の観点から、財政安定化基金の財政調整事業分及び県繰入金を活用し、1 人当たり納付金額は 8,855 円の増（+6.8%）となった。

市町村	納付金総額(単位:千円)				1人当たり納付金(単位:円)			
	R7	R6	伸び率	差額	R7	R6	伸び率	差額
富山市	7,949,532	7,692,578	3.3%	256,954	139,801	130,345	7.3%	9,456
高岡市	3,264,421	3,136,427	4.1%	127,993	136,650	127,430	7.2%	9,220
魚津市	856,100	855,451	0.1%	649	147,961	138,132	7.1%	9,829
氷見市	917,028	854,369	7.3%	62,659	126,469	113,072	11.8%	13,397
滑川市	653,791	629,021	3.9%	24,771	143,062	135,099	5.9%	7,963
黒部市	808,170	780,967	3.5%	27,203	141,313	133,134	6.1%	8,179
砺波市	936,894	937,085	0.0%	▲ 192	142,083	133,774	6.2%	8,309
小矢部市	607,889	613,054	-0.8%	▲ 5,165	140,067	132,209	5.9%	7,858
舟橋村	47,960	43,891	9.3%	4,069	152,255	146,303	4.1%	5,952
上市町	387,562	381,153	1.7%	6,409	127,993	123,191	3.9%	4,802
立山町	487,488	482,052	1.1%	5,436	132,903	126,656	4.9%	6,247
入善町	539,439	523,919	3.0%	15,520	144,389	137,873	4.7%	6,516
朝日町	273,399	265,551	3.0%	7,848	135,346	127,976	5.8%	7,370
南砺市	1,097,001	1,096,941	0.0%	59	138,984	133,383	4.2%	5,601
射水市	1,756,055	1,717,118	2.3%	38,938	137,245	128,729	6.6%	8,516
県全体	20,582,729	20,009,576	2.9%	573,152	138,635	129,780	6.8%	8,855

3 保険料（税）について

市町村の保険料（税）については、県が示す納付金から市町村ごとに異なる歳入歳出を加減算し、年度間の平準化も考慮しながら各市町村で検討・決定していくこととなる。

（資料 1_別紙 2「令和 7 年度標準保険料率の公表について」は県 HP において公表済）